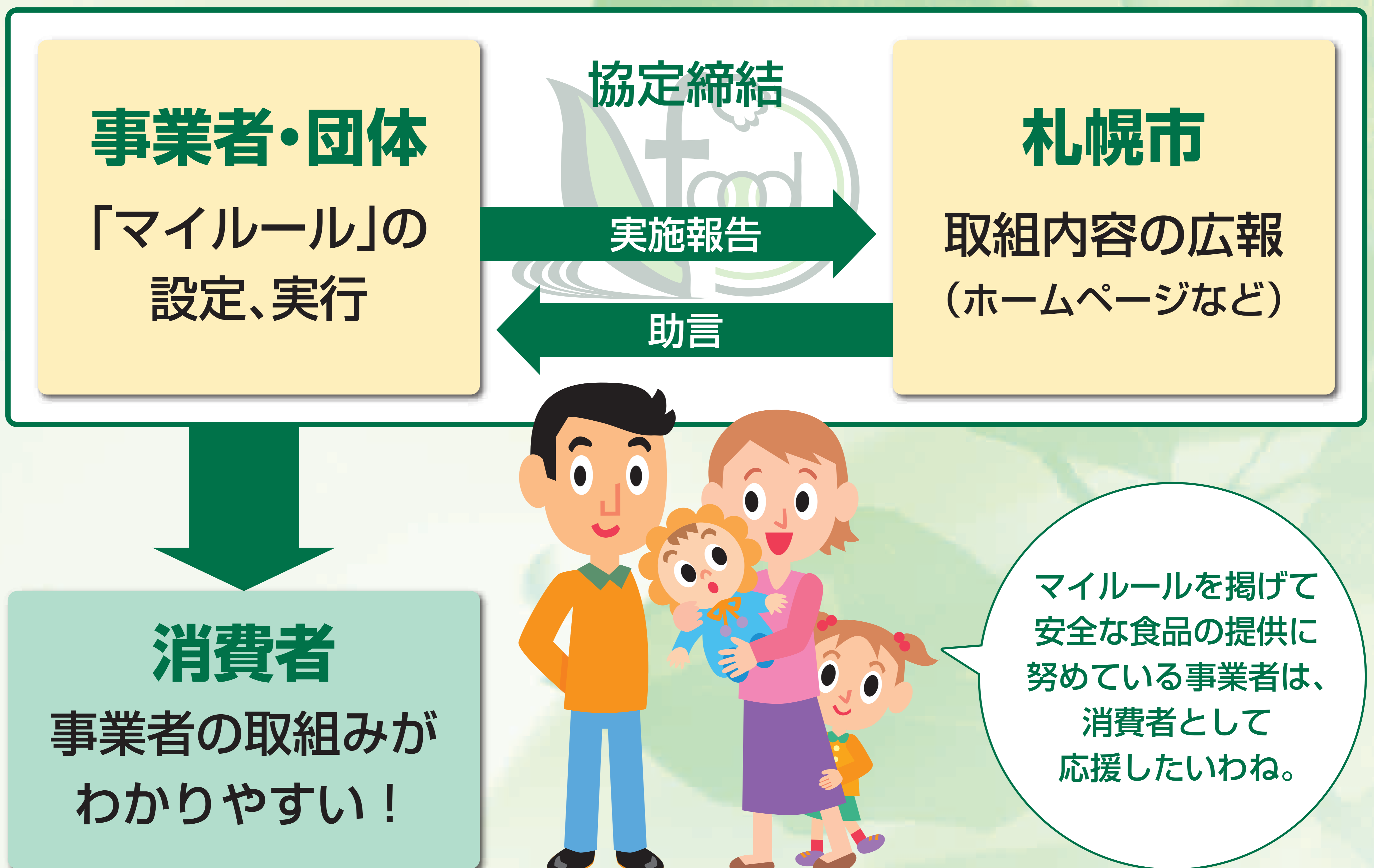


さっぽる 食の安全・安心推進協定

札幌市では、食の安全の確保と消費者の信頼向上を図るため、札幌市と食品事業者、食品関連団体等との間で「さっぽる食の安全・安心推進協定」を結び、協働・連携して食の安全・安心について取り組みを進めています。



さっぽろ食の安全・安心推進協定 事業者の取組み

食品が消費者の手元へ届くまでの間、安全性を確保するために、事業者はさまざまな取組みをしています。

事業者の取組みの一例

フードチェーンにおける安全確保



たとえば…

農薬の使用量を減らすため、農作物が病気になりにくいよう、きめ細かく管理する。

たとえば…

アレルギー物質を含む食品を工場内で使用するとき、製造ラインを十分洗浄する。

たとえば…

食品の入荷元・納品先や取扱量の記録、保管・配送中の温度管理などを徹底する。

たとえば…

商品の販売期限を決め、期限表示や在庫を定期的に確認し、先入れ・先出しを徹底する。

おいしくて「安全な」食品の提供には、人手やコストがかかっています。

それぞれの事業者が、重点的に取り組んでいく事項を「マイルール」として定めています。

さっぽろ食の安全・安心推進協定 ロゴマーク

北海道札幌平岸高等学校デザインアートコースの皆さんのご協力により、協定のロゴマークができました。



札幌平岸高校デザインアートコース2年
谷川 愛さんの作品(※作品製作時1年)

デザインコンセプト

クリーンなイメージを与える緑色を使い、札幌の花であるスズランをモチーフにしました。Foodの右から2番目の「o」は透明性を表しており、事業者にも消費者にもわかりやすい食の安全・安心が広がることを願い描きました。

…ロゴマークができるまで…

札幌市から平岸高校に制作依頼。
生徒さんは、協定事業について勉強し、
その趣旨に合うデザインを考えました。



生徒さん同士の話し合いから、コンセプトや色使いなどのヒントを互いに得て、また何度も作り直しました。



真心なら赤系統
じゃない？

新鮮さなら
青系統かな？



最終的に応募作品は
56点。この中から、学
校の先生と札幌市で総
合的に審査し、最優秀
作品(谷川さん)1点と
優秀作品5点が選ばれ
ました。



表彰式
(平成22年4月23日)



平岸高校の皆さん、ありがとうございました。

さっぽろ食の安全・安心推進協定 協定締結事業者

札幌市中央卸売市場は、「安全・安心な食のまち・さっぽろ」を目指しています。

札幌市中央卸売市場協定締結事業者一覧 (平成22年8月2日現在、締結順)

【水産物卸売業】

曲メ高橋水産株式会社、丸水札幌中央水産株式会社

【青果卸売業】

丸果札幌青果株式会社、札幌ホクレン青果株式会社

【水産物仲卸業】

安彦水産株式会社、青池水産株式会社、飯塚水産株式会社、株式会社ダイゼン、岡部水産株式会社、大舘水産株式会社、河上水産株式会社、上山水産株式会社、共同水産株式会社、近藤水産株式会社、坂水産株式会社、株式会社イチマル渋谷、株式会社丸崎商店、株式会社中西商店、中津川水産株式会社、西沢株式会社、株式会社本間水産、本田水産株式会社、大幸水産株式会社、株式会社やまた水産、株式会社一ウ、兼長水産株式会社、丸井水産株式会社、株式会社福田商店、株式会社平田商店、株式会社宮本商店、星野水産株式会社、加藤水産株式会社、株式会社入福食品、まるみ水産株式会社、大協水産株式会社、札幌シーフーズ株式会社

【青果仲卸業】

株式会社十丸中川青果、株式会社森哲、株式会社双葉屋、有限会社菅井商店、株式会社石田商店、丸共農産商事株式会社、株式会社本間商店、株式会社池広、株式会社岩崎商店、株式会社上野商店、小野青果株式会社、株式会社蔵重商店、株式会社葛西、有限会社南部商店、有限会社増井商店、有限会社清水成一商店、株式会社森下商店、丸ト青果株式会社、株式会社滑川商店、株式会社神田芳雄商店、株式会社小樽屋、有限会社木内商店、有限会社大谷商店、株式会社辻商店、米内青果株式会社、株式会社本田誠一商店、株式会社伊藤法夫商店、株式会社マルスグリーンフーズ